



* コロナ禍でもできることを *

緊急事態宣言も2月7日をもって解除になる見通しですが、まだまだ感染症対策は気を緩めることはできません。子供たちは、制限されている学習活動も多々あります。しかしその中で、できることを一生懸命行っています。

☆ 5年「楮」で はがき作り ☆

1年を通して総合的な学習の時間、唐沢山の自然（特に植物）について学んできました。唐沢山には、和紙のもととなる「楮（こうぞ）」が自生しています。その「楮」を使って、和紙のはがき作りを行いました。

楮を煮て、柔らかくなった表皮を剥がし、細かくし繊維だけにします。これを、すいてはがきにしました。
同じものがない、
世界にたった1枚
のはがきが完成しました。



☆ 4、5、6年プログラミング学習 ☆

ドローンを上手に飛ばす設定を行う学習をしました。ドローンが飛び立ち戻ってくるようにプログラミングをするのです。うまく飛び立たなかったり、目的の場所に戻ってこなかったり苦戦していたようでした。

☆ なわ跳び検定 ～自分への挑戦～☆

1月25日～29日は、なわ跳び検定週間でした。自分の記録への挑戦です。目標を達成するために、休み時間も顔を真っ赤にして練習していた児童もいました。一人一人自己記録更新に励んでいました。

自分の命は自分で守る（避難訓練） 1月24日

今年度初めての避難訓練となりました。学校が再開した6月には、各学年で避難のシミュレーションは行っていましたが、全校での訓練は初めてとなりました。

地震による火災発生の設定でした。地震発生を知らせる放送があると、すぐに机の下に入り身の安全を確保しました。教師の指示なしでも、子供たちは素早く動くことができました。地震が落ち着いた後、校内に火災が発生し避難の指示が出ました。担任の誘導のもと整然と校庭に避難をすることができました。

振り返りでは、次のことを確認しました。

※ 地震が起きたら 1 シャがむ 2 かくれる 3 まつ

この3点について、ほとんどの児童が自分から動くことができたので100点です。

※ 避難をする際 1 おさない 2 かけない 3 シャべらない 4 もどらない

この4点については、3シャべらないが守れなかった児童がいたので5点減点で95点になりました。

命を守るためには、練習では常に100点をとっていかないといけないこと、95点ではダメなことを訴えました。

「100点じゃなければだめなんだね」とつぶやきが聞こえました。子供たちも理解してくれたようです。



子供たちの活動の様子は、栃本小学校ホームページでご覧になれます。日々更新しています。ぜひ、アクセスしてみてください。学校からの連絡事項等もあります。

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/totimoto-e/>

